

(別紙1)

事業報告書

事業名	食事を通して QOL を高める事業
申請分野	団体指定寄附・分野指定寄附（障害者分野）
事業実施期間	令和6年 4月 1日 ～ 令和7年 3月 14日
事業内容	美味しい食事をみんなで一緒に食べる機会を通して、美味しい、楽しいといった精神的な充足感を得て頂く。 ○野菜いっぱい具沢山お味噌汁（毎日提供） 昼食、夕食の宅配弁当と一緒に、毎朝、施設で作った温かい季節の野菜がたくさん入ったお味噌汁をお出しする。 ○ごはんの日（毎月実施） カレー、てんぷらうどん、焼きそばなど、季節に応じたメニューを施設で作り、利用者と支援員と一緒に食べる。美味しそうな匂いの中、利用者が食堂に集まることで、普段とは違う食事を笑顔で楽しんでもらう。 ○おやつクッキング（毎月実施） チョコバナナ、フルーツパフェ、サンドイッチ等、利用者にできる簡単なおやつ作りをする。利用者が混ぜたり、盛り付けたりすることで、作ることに食べることに楽しみを見出してもらう。 ○冷蔵庫を購入する。 事業の安心安全な実施の為、鮮度の保たれた食材を保存するため冷蔵庫を購入する。
事業実施の果効	同じ空間で一緒に同じものを食べることで「美味しいね。」など言い合うことで笑顔での会話も生まれ、緊張感が和らぎ親近感がわき、施設内に絆が生まれた。 定期的に事業を行うことで利用者の精神安定や楽しみに繋げることが出来る。不穏な時や気持ちが沈んでいる時に、楽しみにしているごはんの日の話題で、気持ちの切り替えができ、笑顔で日課の活動に取り組むことが出来た。 また、野菜たっぷり具沢山の温かい味噌汁を毎日、食べることで健康状態が良くなり体調不良での欠席が少なかった。 ごはんの日はカレーライスが大人気で朝から美味しそうな匂いで利用者が、何度も食堂を訪れたり、食べることを楽しみにし、いつもなら小食な利用者もおかわりしたり笑顔が生まれていた。カレー以外にも生姜焼き、唐揚げ、炊き込みご飯、サバの塩焼き等、完食する人がほとんどだった。 おやつクッキングで調理や盛り付けに関わり、自分が作ったものを食べる達成感や自己肯定感を味わうことが出来た。 また、食べ物へのこだわりが強く偏食のある利用者が少しずつだが、食べてくれるものが増えたり、白いものなら食べてくれる等、好みの傾

	向がわかった。行事への参加を拒否する利用者がクッキングには積極的に笑顔で参加してもらえた。道具（包丁）の使い方や料理の手順を理解している利用者もいて新しい発見ができた。一番の成果だと思うのは楽しそうに取り組んでくれていたことだと思う。 食材保存の為、老朽化した冷蔵庫を新しく買い替えた。容量も大きくなり、たくさん食材をストックできるようになった。 買い替え前は容量不足で事前に買い物に行っていたが、今は多めに買うことが出来るようになった。事業の安心安全な実施に大きく役立っている。
備 考	

（注）枠内に記入できない場合は、枠を広げて記入ください。A4版であれば、複数枚になっても結構です。

(別紙2)

事業実施のスケジュール

年 月	活動内容	対象者	参加者数
4 月	4/11 クッキング (フランクフルト)	利用者 支援員	ごはんの日 25 名×9 遠足、運動 会がある月 は、ご飯の 日はなし
	4/25 ごはんの日 (カレーライス、切り干し大根サラダ)		
5 月	冷蔵庫のメーカー、機種決定		
	5/30 クッキング (サンドイッチ)		
6 月	6/27 クッキング (ホットケーキトッピング)		
7 月	7/18 ごはんの日 (サラダ素麺、ちくわ天ぷら、炊き込みご飯)		
	7/25 (かき氷)		
8 月	8/15 クッキング (夏祭り屋台、たこ焼き、ウインナー、アイス)		
	8/29 ごはんの日 (カレーライス、コールスローサラダ)		
	8/23 冷蔵庫購入		
9 月	9/5 クッキング (お餅にトッピング)	利用者 支援員	クッキング 25 名×12
	9/6 冷蔵庫 配送、設置		
	9/26 ごはんの日 (カレーライス、マカロニサラダ)		
10 月	10/31 クッキング (フレンチトースト)		
11 月	11/13 クッキング (ピッツにトッピング)	利用者 支援員	味噌汁 25 名×270
	11/21 ごはんの日 (塩サバ、切り干し大根サラダ、炊き込みご飯、豚汁)		
12 月	12/19 クリスマス会		
	ごはんの日 (クリスマスメニュー)		
	クッキング (クリスマスケーキ)		
1 月	1/16 クッキング (ぜんざい)		
	1/30 ごはんの日 (カレーライス、大根サラダ)		
2 月	2/13 クッキング (チョコフォンデュ)		
	2/27 ごはんの日 (カレーライス、大根サラダ)		
3 月	3/6 クッキング (フルーツサンド)		
	3/28 ごはんの日 (豚の生姜焼き、唐揚げ、マカロニサラダ)		
	・ 具沢山味噌汁～毎日 (生活介護、短期入所)		
	・ 事業の内容や利用者の様子を利用者日報、ケア記録に残し、楽しそうな様子はなないろ通信にて保護者にお知らせした。		
	・ 今年度を振り返り、支援に生かしたこと、反省点等を話し合い、来年度の継続することにした。		

(注1)いつ、どこで、何を、どのように、どのような体制で実施したかなどを、詳細に記載してください。

(注2)企画、準備、成果確認や実施後の振り返りなども含めて記載してください。

(注3)対象者や参加者数など事業の規模等が分かるように記載してください。

(別紙3)

収 支 精 算 書

【収入】

(単位：円)

項 目	金 額	説 明
N P O 基金補助金額	★ 290,000	
自己資金計		①＋②＋③＋④
①参加料収入		
②会費等		
③寄附金等		
④その他	7,230	
その他助成金等収入計		①＋②＋③
①補助金収入		
②委託金収入		
③その他		
その他資金収入		
合 計	297,230	

(注) その他助成金等収入はNPO基金以外の助成金等を受ける予定がある場合に記載してください。

【支出】

項 目	金 額	うちN P O 基金 補助金充当額	説 明 (使途、積算根拠等)
備品購入費	297,230	290,000	冷蔵庫
合 計	297,230	★ 290,000	

★の金額は一致するようにしてください。

(注) 補助申請事業についての収支精算額を記入してください。